

未来社会を展望し、生活を創る力を育てる技術・家庭科教育  
～生活の課題を解決できる布を用いたものの製作～

I 研究の内容

1 テーマ設定理由

現代私たちの周りには、多くのものがあふれ、生活に必要なものを安価に購入することができる。そのため生徒は、現状で十分満足したり、生活の中で課題はないと考えたりしている。また、自分や家族の生活を豊かにするために自ら考え、進んで生活を工夫したり、実践したりする経験も少ない。

現行の学習指導要領では、「『生活の課題と実践』の指導は『各項目で学習した内容を基礎とし、生徒が興味・関心等に応じて家族・家庭や衣食住に関する課題を設定し、主体的に実習や調査などの学習活動に取り組めるようにする』」とある。

本研究会では、昨年度の後半から「生活の課題と実践」について焦点をあて、一昨年の研究をもとにし、「衣生活・住生活における課題を見付け、自分や家族の生活を豊かにするために工夫ができる生徒」を目指す生徒像とし、本テーマを設定し、研究を進めてきた。

2 具体的な内容

(1) 指導計画の工夫

学習内容			
4	C 衣生活・住生活と自立	C (1)	衣服のはたらきと日常着の活用
8			日常着の手入れ（補修を含む）
1		ア (3)ア	基礎縫い診断
9			リバーシブルバックの製作
1	C (3)イ	生活の課題と実践	課題を見付けよう
1			製作計画
1			製作計画の交流
			家庭での実践
2			作品発表会

一昨年の研究で作成した 22 時間の指導計画の上に「生活の課題と実践」を続けて取り組むことで、ねらいを達成できるのではないかと考え、「生活の課題を解決できる布を用いたものの製作」は 5 時間扱いとし、指導計画を立てた。

(2) 「思考の過程」が見えるワークシートの工夫

一昨年度の研究では、基礎縫いを生かした「便利ポケットを付けたリバーシブルバックの製作」を研究し、その時「思考の過程が見える」ワークシートを作成した。

「生活の課題を解決できる布を用いたものの製作」の授業でも、同様なワークシートを作成し、ワークシートには、自分で課題を見付け、計画を立て、友だちと交流し、そのアドバイスを記入させた。自分の考えの変容の過程が分かるよう交流で気づいたこと、考えたことを記入する欄を設けた。作品発表会のワークシートには一連の活動を振り返っての自分や友だちの評価、製作や活用しての感想や気づいたこと、考えたことを記入する欄や家族のコメント欄を設けた。

\*生活の課題を解決できる布を用いたものの製作をしよう\*

1. 自分が家に欲しい、いいと思う布を用いたものについて書いてみよう

衣生活の面	食生活の面	住生活の面	家族の生活の面
① 課題を見付けよう			

2. 製作画について書こう

この布画に書こう

② 製作計画

- ・ 製作しようと思った理由
- ・ 工夫したいところ

使用する布、12枚

③ 製作計画の交流

- ・ 友だちのアドバイスから考えたこと

3. グループの人からアドバイスもらおう

③ 製作計画の交流

- ・ 友だちのアドバイス

④ ふり返り

製作しての感想

活用しての感想

「作品発表会」○作品を振り返ってみよう

④ ふり返り

製作しての感想

活用しての感想

④ ふり返り

家族の評価

⑤ ふり返り

発表会や製作などをふり返って

## II 成果と課題

### 1 成果

- ・ 「思考の過程」が見える工夫をしたワークシートを衣生活の指導計画に繰り返し設定することによって、バックの製作時には、ワークシートを記入することが難しかった生徒も、授業の流れ（課題設定→計画→実践→改善）を意識し、「課題を見付ける」「解決するための手だてや実践計画」「家庭実践」「評価・次の実践へ向けての改善」と、自分の課題解決のための流れをつかむことができた。
- ・ 基礎縫い診断、2回の製作を行ったことで、生徒達も技能に自信をもち、また家族からのコメントや友だちからのよい評価を受けたことで、製作への意欲を高めることができた。

### 2 課題

- ・ 生徒の課題の持たせ方をどのようにするか。教師から見て課題だと感じている点を課題とは感じていない生徒や現状で満足しているので課題はないと考える生徒もいた。生徒たちにどのように課題を見付けさせるのか、そこに至るまでの授業をどのように仕組んでいくのかについて研究を継続していきたい。
- ・ ものづくりへの意欲の継続と生活を豊かにするための視点を持たせるためには、どうしていくか。家庭の生活に目を向け、実践を重ねることでももの見方・考え方や自分が家族に貢献できる存在であることに気付くこともできる。今後、一層連携が図れるよう、その方法も探していきたい。

## III 成果物

### 指導計画

### ワークシート

( 部長 石田 周子 )